

## カブを育てる、収穫する、食べる

園名：たかしろ保育園

1



- 11月にプランターにカブの種をまきました。小さなカブの種を見せると子ども達は不思議そうに見ていました。
- 保育者と一緒に少しずつパラパラと種をまきます。保育者が指で1cmから2cmほどの深さの溝を作ってその中に種をまきます。
- 土をかぶせすぎると発芽しないので、薄く土をかぶせます。

2



- たくさん生えすぎると大きくならないので、様子を見ながら間引きを2回ほどしました。
- 間引いた葉も食べられるので、調理室で調理してもらい、給食でいただきました。

3



- 2月下旬から3月上旬に収穫をしました。葉は15cmから20cmほどになり、カブは3cmから5cmほどになりました。
- 子どもの力でもスポッと抜けました。
- 収穫したカブを調理室に持っていき、調理してもらいました。

4



- カブはホワイトシチューの中に入れてもらい、葉は混ぜご飯にしてもらいました。カブが入っていることを伝えると「あった!」と言いながら食べていました。
- 自分で収穫したことを覚えているので、よりおいしく感じられたようです。

\*ひとこと\*(遊びのポイントや豆知識等)

今回育てたのはプランターで栽培できる小カブです。他にも冬野菜であれば小松菜、ほうれんそう、ミニ白菜などがプランターで栽培できるので機会があれば挑戦してみてください。野菜を自分で収穫できる嬉しさ、食べることの喜びを感じられますよ。

年齢 0歳児 1歳児 2歳児 3歳児 4歳児 5歳児 季節 春 夏 秋 冬  
遊び (自然 [植物 虫 その他] 運動 [室内遊び 屋外遊び] 制作  
探してみよう 食育 眠育